

豊臣政権(Ⅲ) 政治機構と経済基盤

## (a) 政治機構…未確立

1. 五奉行 …秀吉の腹心の部下 実務(行政・財政・司法)を分掌  
 2. 浅野長政、3. 石田三成、4. 増田長盛、5. 前田玄以、6. 長束正家  
 7. 五大老 …有力大名 重要政務を合議  
 8. 徳川家康、9. 前田利家、10. 毛利輝元、  
 11. 宇喜多秀家、12. 小早川隆景 (死後13. 上杉景勝)

## (b) 経済基盤

- ・14. 蔵入地 …直轄領 約15. 200万石(16. 全国の約1割。約7割は畿内・近国に集中)
- ・17. 重要都市の直轄 <例>大坂、堺、伏見、長崎、博多、京都
- ・豪商(富裕な商人)を利用…堺の18. 千利休・19. 小西隆佐、博多の20. 島井宗室・21. 神谷宗湛ら
- ・主要鉱山の直轄 <例>22. 佐渡(金)、23. 石見(銀)、24. 生野(銀)
- ・貨幣制度 25. 天正大判 (主に贈答用金工 後藤徳乗)  
 他に、天正通宝(金・銀)、文禄通宝(銀・銅) …いずれもあまり流通せず
- ・その他 楽市令、関所撤廃、一里塚

豊臣政権(Ⅳ) キリスト教の禁圧 ←九州平定(1587)

- 原因 ①26. キリシタン大名が所領を教会に寄進 <例>27. 大村純忠…28. 長崎をイエズス会へ  
 ②29. ポルトガル人による日本人の奴隷売買  
 ③30. 信者の団結への危惧 ←信者の増加、信者による神社・仏閣の破壊

31. 1587. 6. 18. 秀吉、32. 大名・家臣のキリスト教入信許可制(33. 博多で) →高山右近は所領没収

6. 19. 34. バテレン追放令 …宣教師の国外追放(20日以内)など

ただし35. 貿易は継続、36. 一般民衆は禁止せず →不徹底

1596. 37. サン=フェリペ号事件 …土佐へ漂着したイスパニア船への弾圧事件

→38. 二十六聖人殉教 …39. フランシスコ会系宣教師・日本人信者ら 長崎で処刑  
 …京都近辺で布教していた

※詳細な理由は不明…イスパニアを警戒?

イエズス会(ポルトガル系)とフランシスコ会(イスパニア系)の対立?

## 豊臣政権（V）アジア諸国との関係

（a）アジア各国へ入貢を要求 → 失敗

＜例＞<sup>40</sup>高山国（台湾）、琉球王国、<sup>41</sup>ルソン（イスパニア政庁）、<sup>42</sup>ゴア（ポルトガル政庁）

（b）朝鮮侵略 ☆ <sup>43</sup>名護屋（肥前国松浦）に本陣

明征服のために、対馬の<sup>44</sup>宗氏（義智）を通じ、朝鮮に服属と明への先導を要求（1587）→ 朝鮮は拒否

<sup>45</sup>1592～96. <sup>46</sup>文禄の役（朝鮮では“<sup>じんしん</sup>壬辰倭乱”）… 15万の大軍派遣

首都漢城（ソウル）陥落（碧蹄館の戦）など当初は日本軍優位 → 徐々に後退・和平へ

日本側諸将の不和・補給不足

朝鮮義兵のゲリラ活動、朝鮮水軍（<sup>47</sup>李舜臣、<sup>48</sup>亀甲船）の活躍、明の援軍

→ 和平工作 → 明の使節（沈惟敬ら）来日「汝（秀吉）を封じて日本国王となす」→ 決裂

<sup>49</sup>1597～98. <sup>50</sup>慶長の役（“<sup>ていゆう</sup>丁酉倭乱”）… 14万の大軍を再派遣

苦戦・戦線膠着 → 秀吉の死によって中止

※ <sup>51</sup>耳塚（鼻塚）… 軍功として首のかわりに持ち帰った耳・鼻を埋葬 京都方広寺近く

### **影響**

① 豊臣政権の弱体化、明の衰退、朝鮮の疲弊 ※ 多数の朝鮮の文化財の破壊

② 諸大名・領内支配の強化 … 軍役動員を通じて家臣を在地から切断

③ 朝鮮文化の輸入（略奪） ＜例＞<sup>52</sup>木綿の種子、<sup>53</sup>活字印刷、<sup>54</sup>朝鮮人陶工

【正誤問題に挑戦】＜センター1995本試験より＞

（1）ルソンのポルトガル政庁や台湾などに対して入貢を要求した。

（2）朝鮮に出兵していた諸大名とその軍勢は、秀吉の死の直前に全軍撤退した。